学校番号	3001

令和２年度　書道科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書Ⅰ　（光村出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・漢字の楷書と行書の基本的な書き方を身につけ、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざします。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学	題材名	学習内容･活動	主な評価の観点	単元(題材)の評価規準	評価方法

			a	b	c	d		
一学期	書写から書道へ	・国語科書写と芸術科書道 ・正式書体・略式書体 「天」の字を使った書体の変遷 ・さまざまな篆書を使って書として表現された文字に興味を持つ	○	○	○	○	a：書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b：国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。 c：姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。 d：書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	漢字の書（楷書と行書の学習から作品制作へ	・楷書と行書の基本的筆 ・古典臨書 ・自ら選んだ語句で漢字作品制作 ・相互鑑賞会	○	○	○	○	a：楷書と行書の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b：楷書と行書の基本的な用筆方法を理解し、表現に工夫をしている。 c：各書体の船室や字形の取り方、用筆、運筆などの表現技法を身につけ、それぞれの書美を構成する諸要素を理解し、その特徴を生かした創造的な表現へ積極的につなげている。 d：楷書と行書の代表的な古典を知り、その良さや美しさを味わっている。	観察 ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	篆刻	・篆刻の学習 ・自分の名前の篆書体を調べる。 ・名印制作	○	○	○	○	a：篆刻に関心を持ち、主体的に制作に取り組んでいる。 b：篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。 c：篆刻制作の手順を理解し選文・検字や布字・運刀に関する知識や技能を習得している。 d：様々な石や銅の印影を鑑賞し、その良さや、美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート 提出作品

二学期	漢字仮名交じりの書	・ひらがなの表現 ・漢字と仮名の調和 ・字形・文字の大きさと全体構成 ・自ら選んだ語句で漢字仮名交じりの書の作品制作 ・相互鑑賞会	○	○	○	○	a:漢字仮名交じりの書の捜索に関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 b:表現のねらいに対する技法上の工夫とその効果を的確に捉え、創作の構想に生かしている。 c:古典学習を通して習得した書体、書風や紙面構成、用具・用材に関する知識・技能を適切に生かし、目ざすイメージを表現している。 d:作品を互いに鑑賞することで、表現の工夫を捉えると共に、自分の表現への生かし方を考えている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
	生活の中の書	・封筒、ハガキの書き方 ・表書きの書き方 ・年賀状の書き方 ・ペン字	○	○	○	○	a:細字による漢字と仮名の美について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている b:漢字や仮名の学習で身につけた基礎的な能力を生かして表現を工夫している。 c:封筒、ハガキや表書き年賀状の書式を理解し基礎的な技能を生かして表現している。 d:暮らしの中に書を生かすことを理解し、その良さや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
三学期	色紙作品を作ろう 自分の作品について語り他人の作品を味わおう (造形三科展)	・色紙作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 半紙による作品制作後色紙への清書、押印 ・自分の作品について工夫した点やポイントを発表 ・相互批評会 ・造形三科展への出展	○	○	○	○	a:文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）

の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。